

令和5年度の水害・土砂災害対応 について

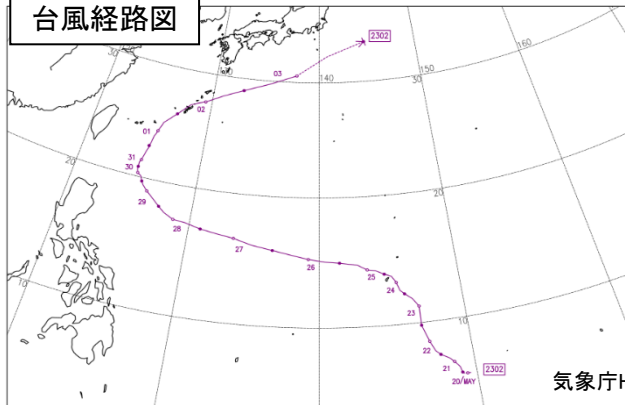
台風2号と前線等による出水概要

(令和5年6月2日～3日)

1) 降雨の概要(気象状況)

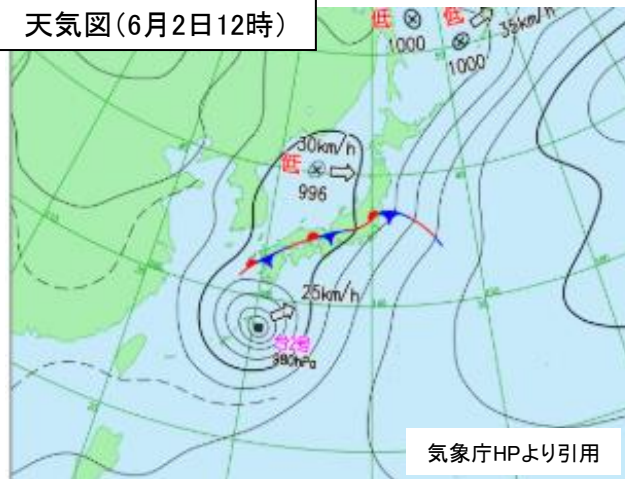
梅雨前線が6月1日から3日午前中にかけて本州付近に停滞した。前線に向かって台風第2号周辺の非常に暖かく湿った空気が流れ込んだため、2日には前線の活動が活発になった。
西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨となり、高知県、和歌山県、奈良県、三重県、愛知県、静岡県では線状降水帯が発生した。この梅雨前線と台風2号の接近から通過にかけて、2日未明から木津川上流域全域にも雨が降り始め、管内の累加雨量は島ヶ原上流域で154mm、名張上流域で187.7mm、安部田上流域で202.4mm(6月2日～3日)となった。

台風経路図



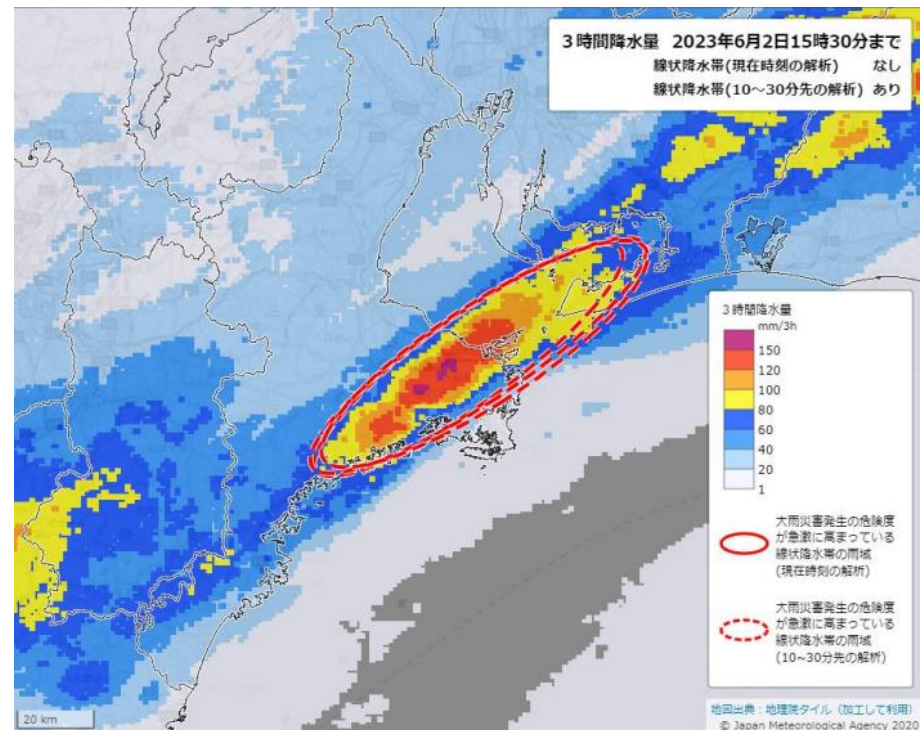
気象庁HPより引用

天気図(6月2日12時)



気象庁HPより引用

6月2日 15時30分 三重県に線状降水帯が発生



※出典：気象庁 雨雲レーダー

※数値は速報値のため、今後の精査により変更となる場合があります。

※この情報は速報であり数値等は今後変更となる場合があります。

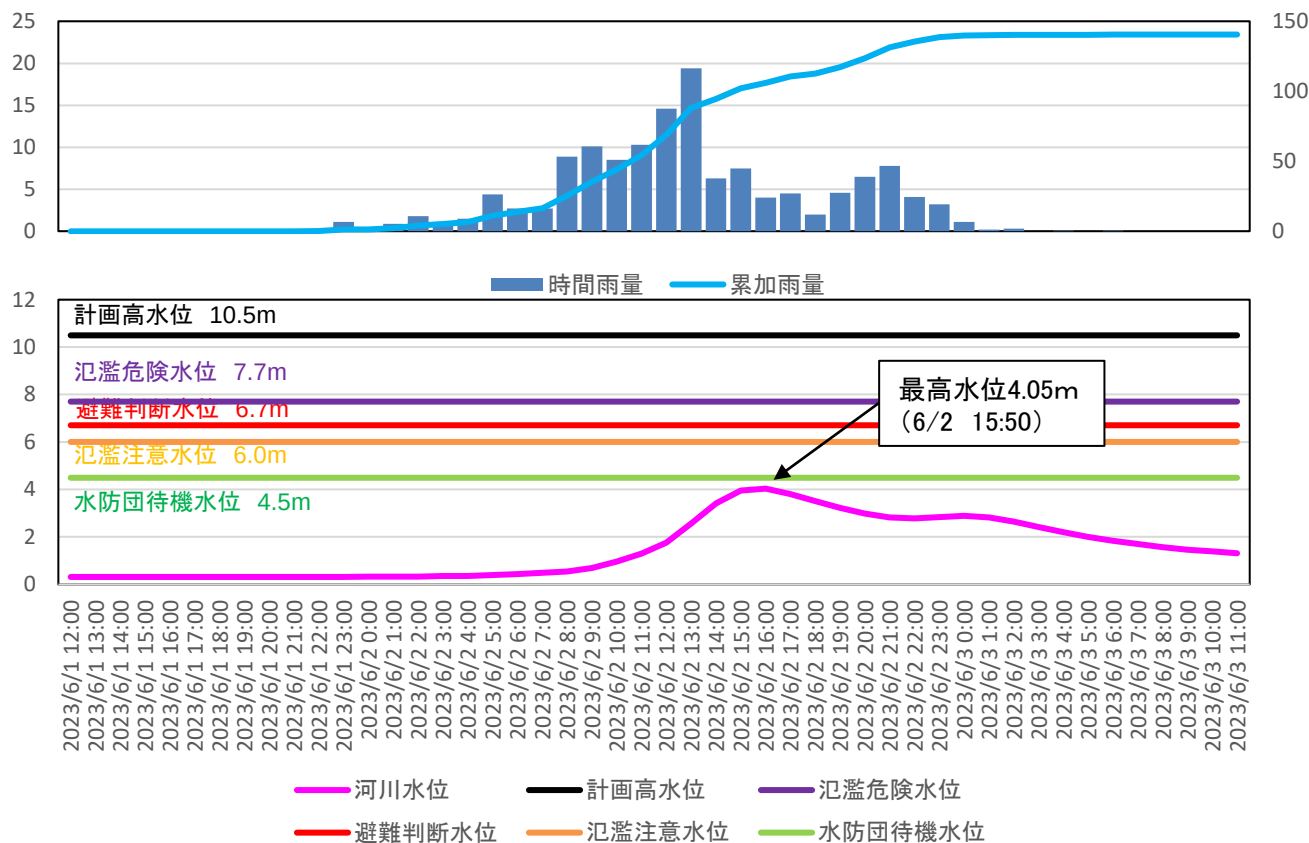


2)降雨・水位の概要①(木津川)

■木津川の岩倉水位流量観測所(伊賀市)では、2日15時50分に最高水位に達しましたが、水防団待機水位を超えなかった。

2日8時～16時までの連続9時間雨量が89.6mm(島ヶ原上流域)となり、昭和45年以降の観測記録の第25位となる4.05mを記録した。

雨量:島ヶ原上流域 水位:岩倉水位流量観測所



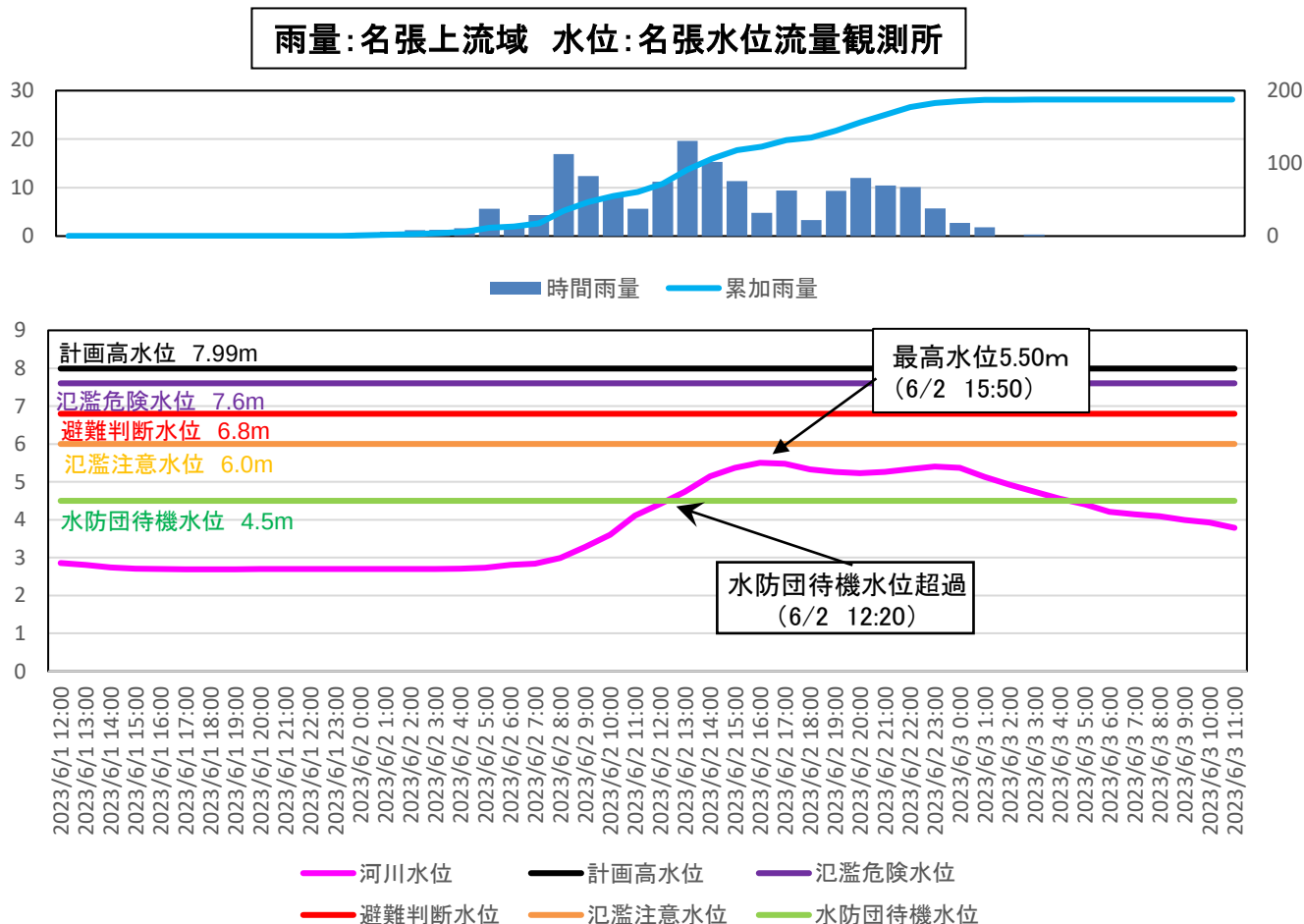
※数値は速報値のため、今後の精査により変更となる場合があります。



2)降雨・水位の概要②(名張川)

■名張川の名張水位流量観測所(名張市)では、2日12時20分で水防団待機水位を上回り、なおも上昇を続け、2日15時50分に最高水位に達した。

2日8時～16時までの連続9時間雨量が105.1mm(名張上流域)となり、昭和33年以降の観測記録の第30位となる5.5mを記録した。



※数値は速報値のため、今後の精査により変更となる場合があります。

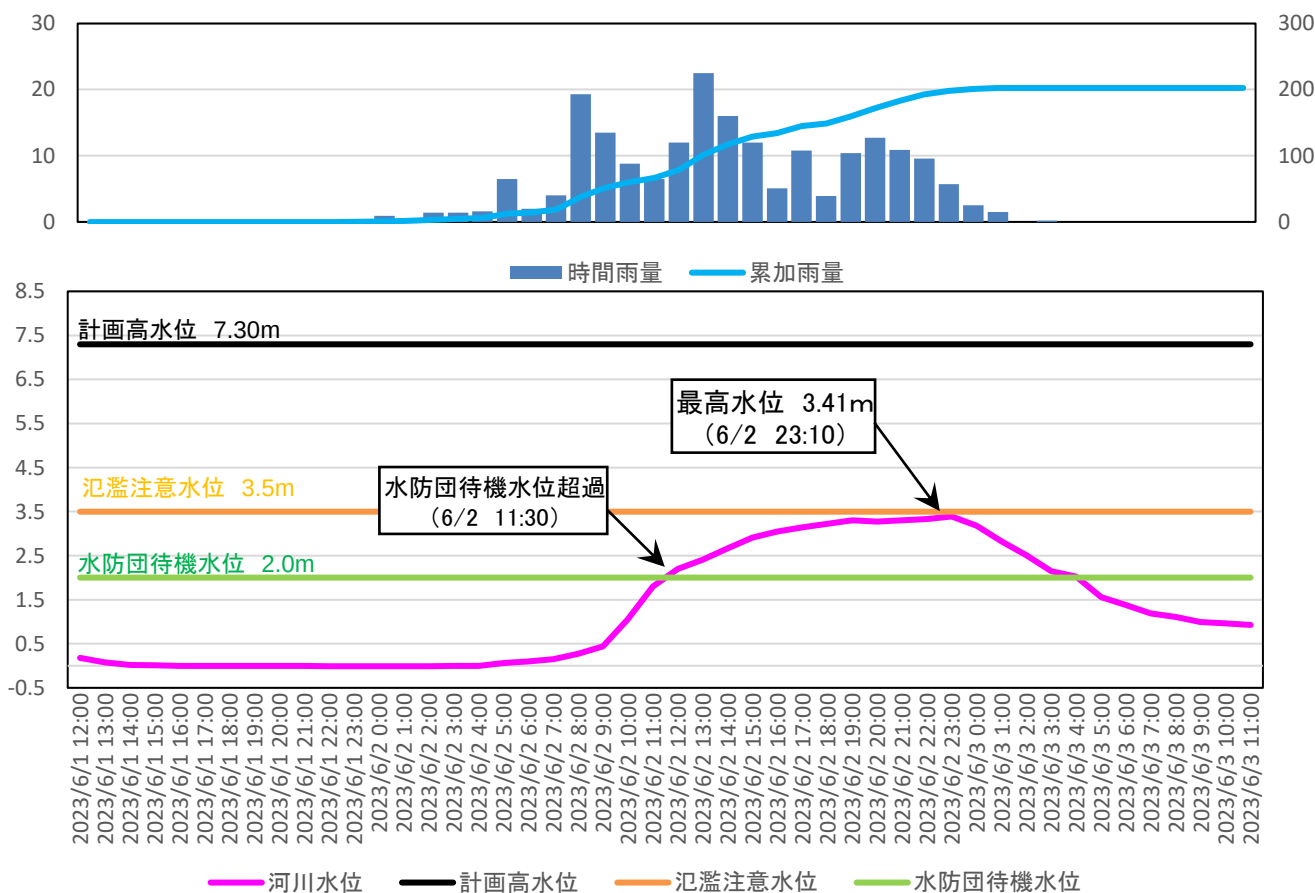


2)降雨・水位の概要③(宇陀川)

■宇陀川の安部田水位流量観測所(名張市)では、2日11時30分で水防団待機水位を上回り、なおも上昇を続け、2日23時10分に最高水位に達した。

また、2日12時～20時までの連続9時間雨量が105.4mm(安部田上流域)となり、昭和48年以降の観測記録の第15位となる3.41mを記録した。

雨量: 安部田上流域 水位: 安部田水位流量観測所



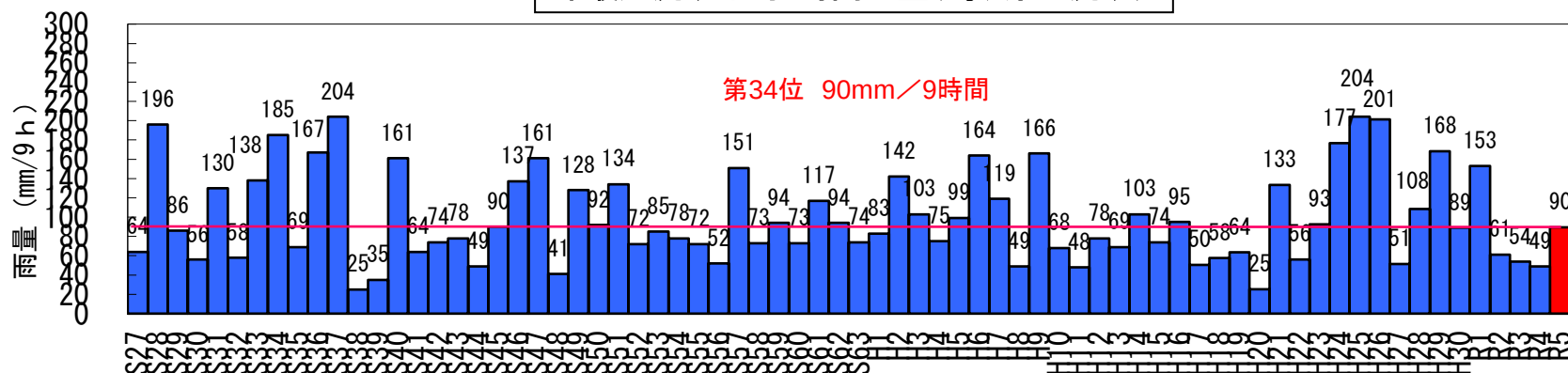
※数値は速報値のため、今後の精査により変更となる場合があります。



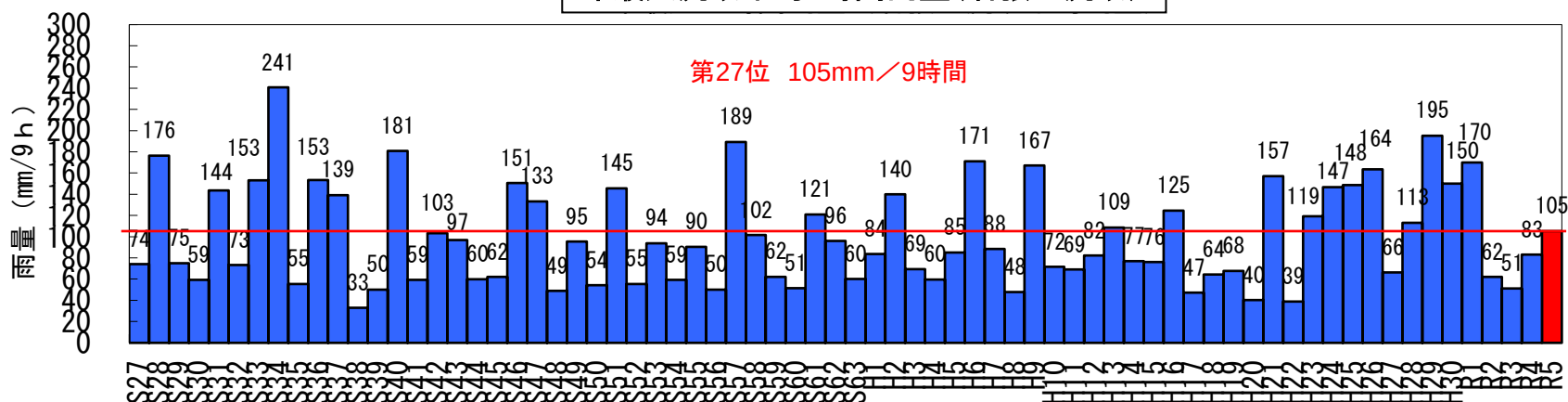
3)過去の降雨との比較

- 木津川の島ヶ原上流域の平均雨量(年最大9時間雨量)を過年度と比較すると、昭和27年以降の観測記録の上位34番目であった。
- 名張川の名張上流域の平均雨量(年最大9時間雨量)を過年度と比較すると、昭和27年以降の観測記録の上位27番目であった。

年最大流域平均9時間雨量(島ヶ原上流域)



年最大流域平均9時間雨量(名張上流域)



※数値は速報値のため、今後の精査により変更となる場合があります。



4)木津川上流河川事務所の防災体制等の発令

【防災体制発令状況】 木津川上流河川事務所

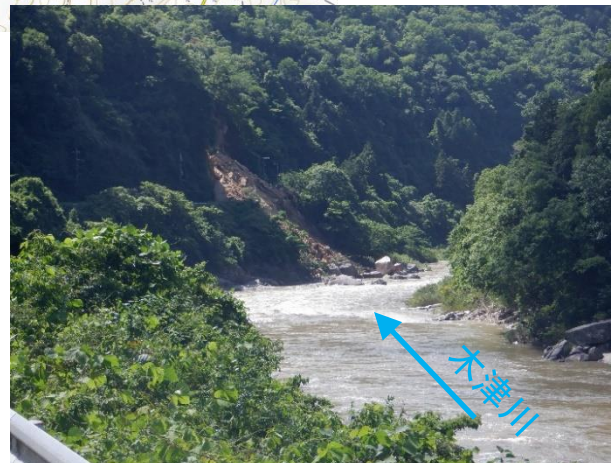
- ・ 令和5年 6月2日（金） 8時10分 警戒第一体制発令
- ・ 令和5年 6月3日（土） 4時40分 警戒第一体制を解除

【水防警報】 木津川上流河川事務所

河川名	予報区間	日 時	種 類	活動状況
名張川	名張	令和5年6月2日(金)12:20～	水防警報 待機	第1号
		令和5年6月2日(金)12:30～	水防警報 準備	第2号
		令和5年6月2日(金)13:30～	水防警報 出動	第3号
		令和5年6月3日(土) 4:40～	水防警報 解除	第4号
宇陀川	安部田	令和5年6月2日(金)12:30～	水防警報 待機	第1号
		令和5年6月2日(金)12:40～	水防警報 準備	第2号
		令和5年6月2日(金)13:30～	水防警報 出動	第3号
		令和5年6月3日(土) 4:10～	水防警報 解除	第4号
木津川 服部川 柘植川	岩倉	発令なし		

5)管内の主な被災状況①（木津川44.2k）

- 主要地方道 上野南山城線（府）で山側道路法面が崩落し、道路を閉塞するとともに一部が木津川河道内に流入した。
- 崩落により事務所の光ケーブルが断線した。



△道路法面崩壊の状況(R5.6)

5)管内の主な被災状況②(宇陀川2.6k)

- 宇陀川2.6k名張市安部田地先の市道坂之下丈六線の坂之下橋の橋脚の傾きが発生。
- 名張市で通行止めを実施。その後、坂之下橋は撤去された。



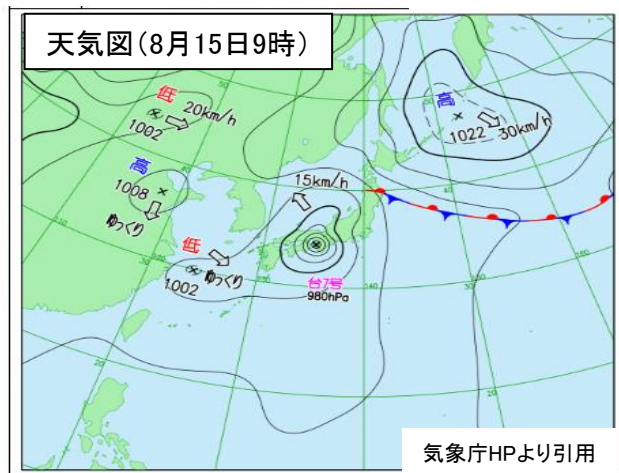
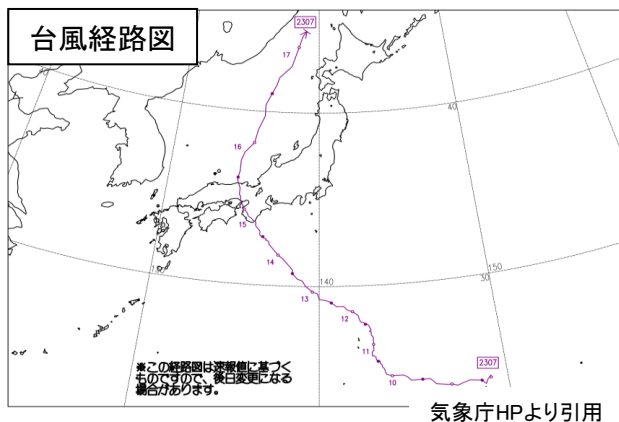
△坂之下橋の状況(R5.6)

令和5年台風7号による出水概要

（令和5年8月14日～15日）

1) 降雨の概要(気象状況)

8月8日(火)9時に発生した台風7号(ラン)は、14日9時頃に木津川上流河川事務所管内に最も接近し、15日5時頃に和歌山県串本町潮岬付近に上陸した。この台風7号の接近から通過にかけて、14日10時頃から木津川上流域全域にも雨が降り始め、管内の累加雨量は島ヶ原上流域で208.3mm、名張上流域で258.6mm、安部田上流域で185.1mm(8月14日～15日)となった。



※出典：気象庁 雨雲レーダー

※数値は速報値のため、今後の精査により変更となる場合があります。

※この情報は速報であり数値等は今後変更となる場合があります。

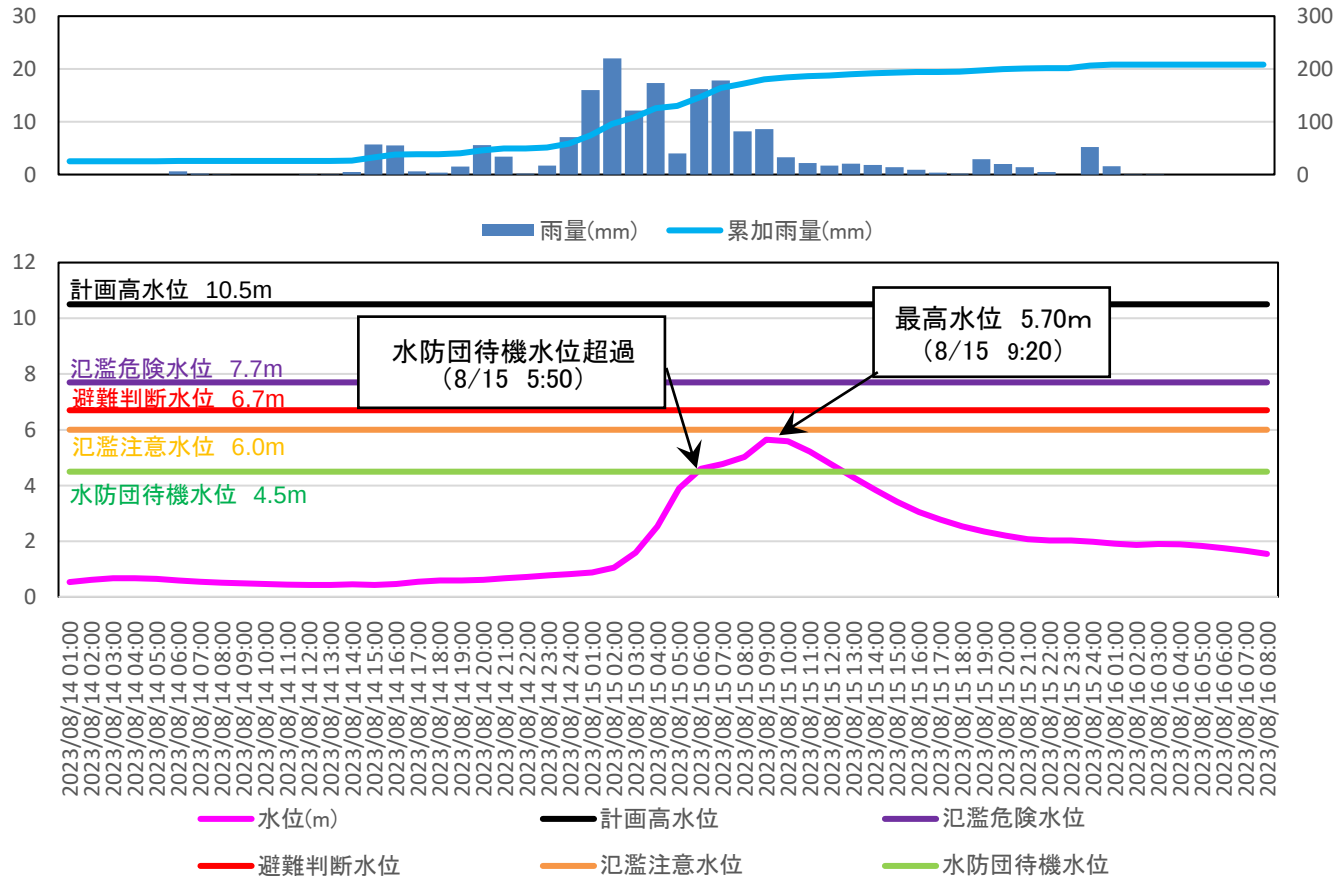


2)降雨・水位の概要①(木津川)

■木津川の岩倉水位流量観測所(伊賀市)では、15日5時50分で水防団待機水位を上回り、なおも上昇を続け、15日9時20分に最高水位に達した。

また12日6時～14時までの連続9時間雨量が122.2mm(島ヶ原上流域)となり、昭和45年以降の観測記録の第14位となる5.70mを記録した。

雨量: 島ヶ原上流域 水位: 岩倉水位流量観測所



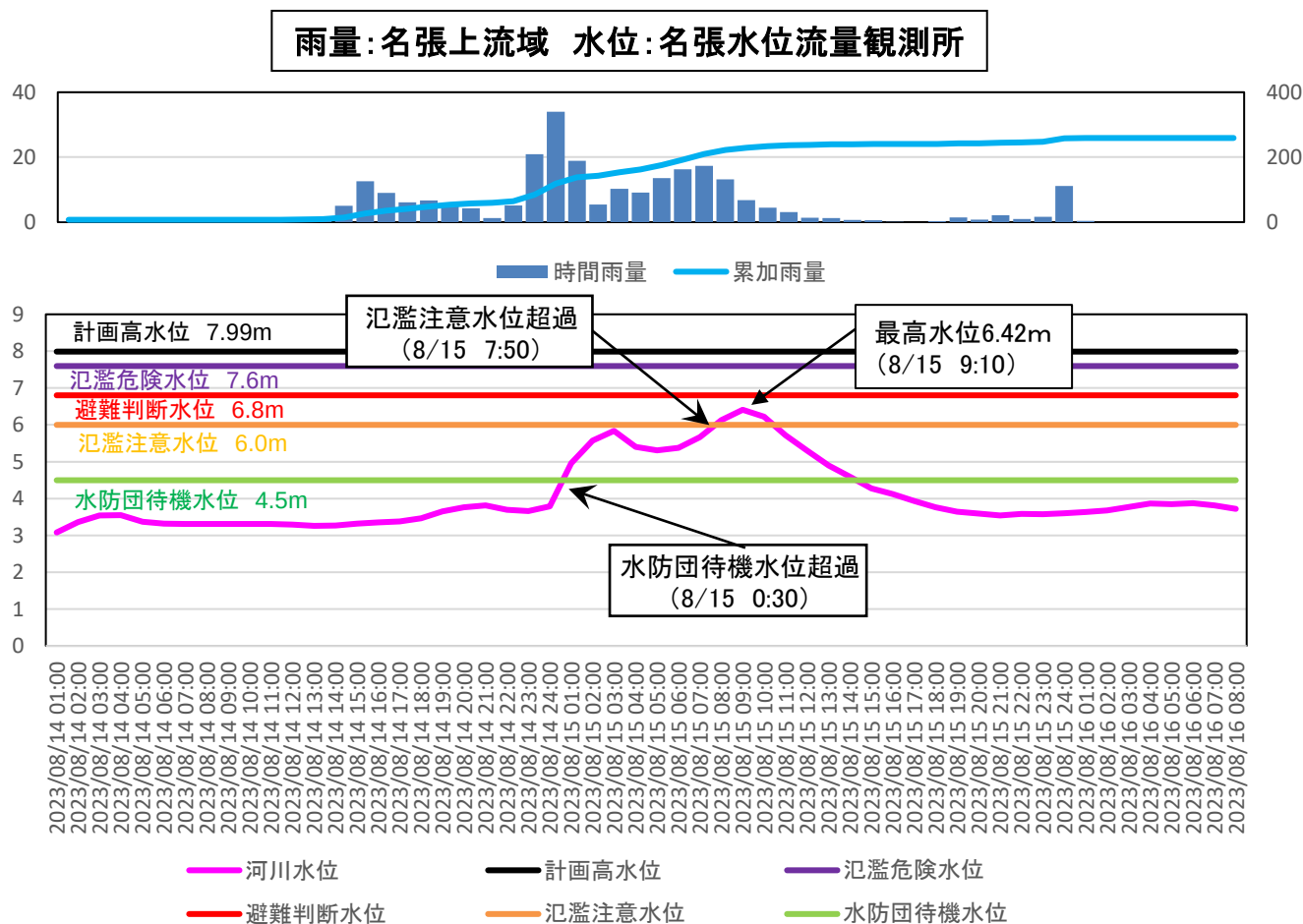
※数値は速報値のため、今後の精査により変更となる場合があります。 13



2)降雨・水位の概要②(名張川)

■名張川の名張水位流量観測所(名張市)では、15日7時50分で氾濫注意水位を上回り、なおも上昇を続け、15日9時10分に最高水位に達した。

また、14日23時～15日7時までの連続9時間雨量が145.5mm(名張上流域)となり、昭和45年以降の観測記録の第19位となる6.42mを記録した。



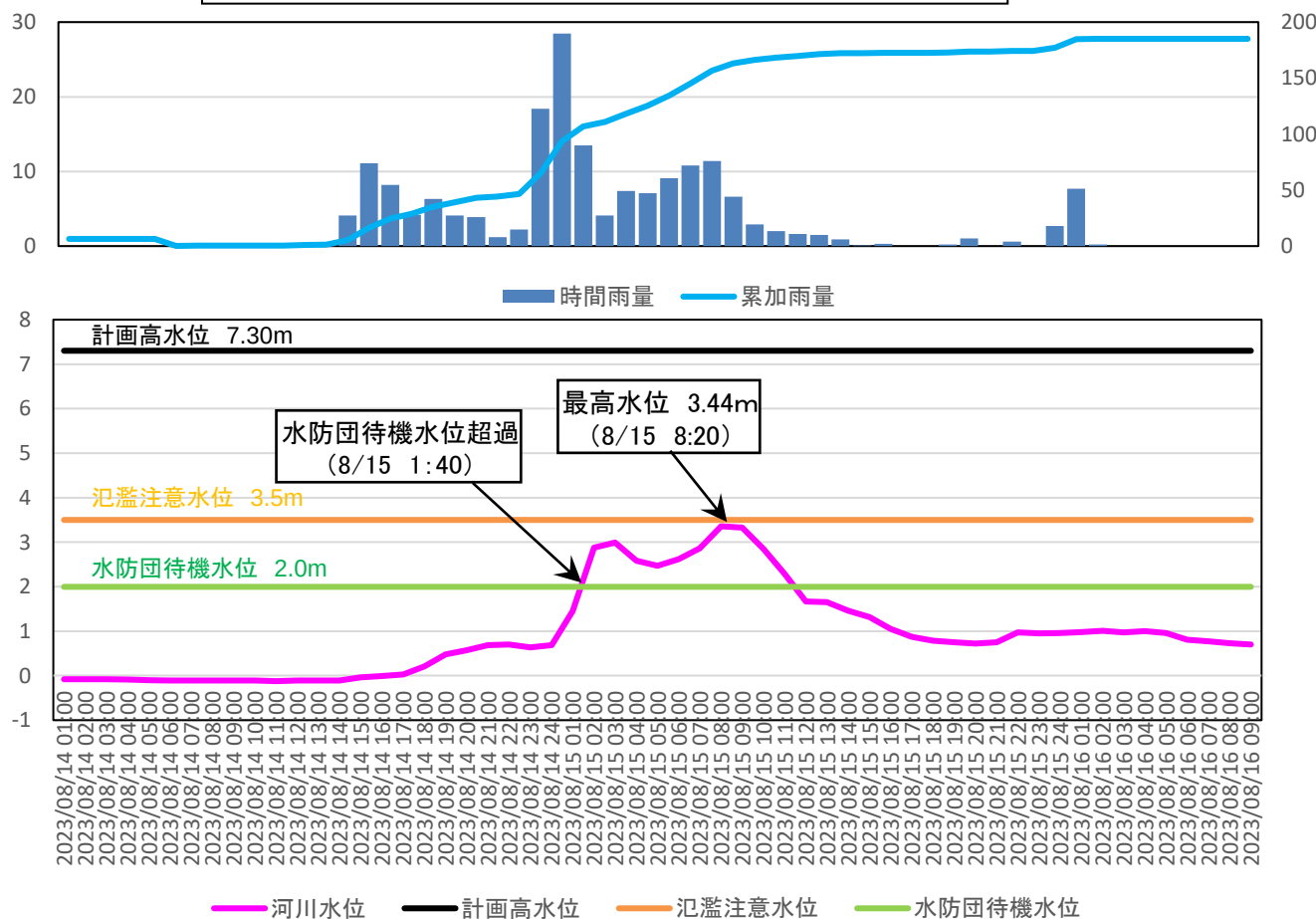


2)降雨・水位の概要③(宇陀川)

■宇陀川の安部田水位流量観測所(名張市)では、15日1時40分で水防団待機水位を上回り、なおも上昇を続け、15日8時20分に最高水位に達した。

また、14日23時～15日7時までの連続9時間雨量が110.3mm(安部田上流域)となり、昭和48年以降の観測記録の第15位となる3.44mを記録した。

雨量: 安部田上流域 水位: 安部田水位流量観測所



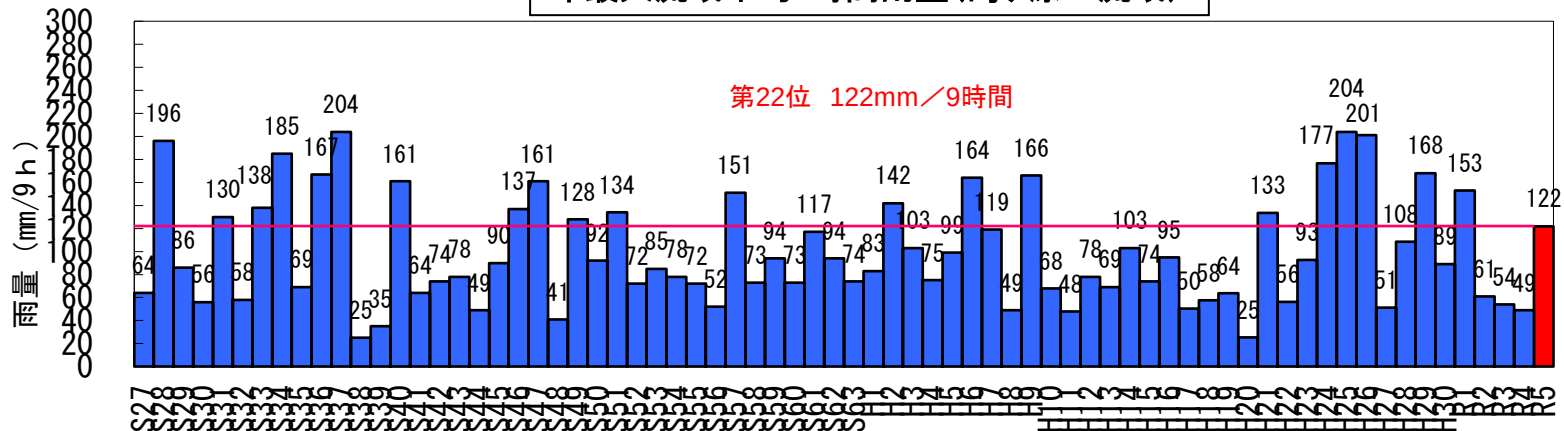
※数値は速報値のため、今後の精査により変更となる場合があります。



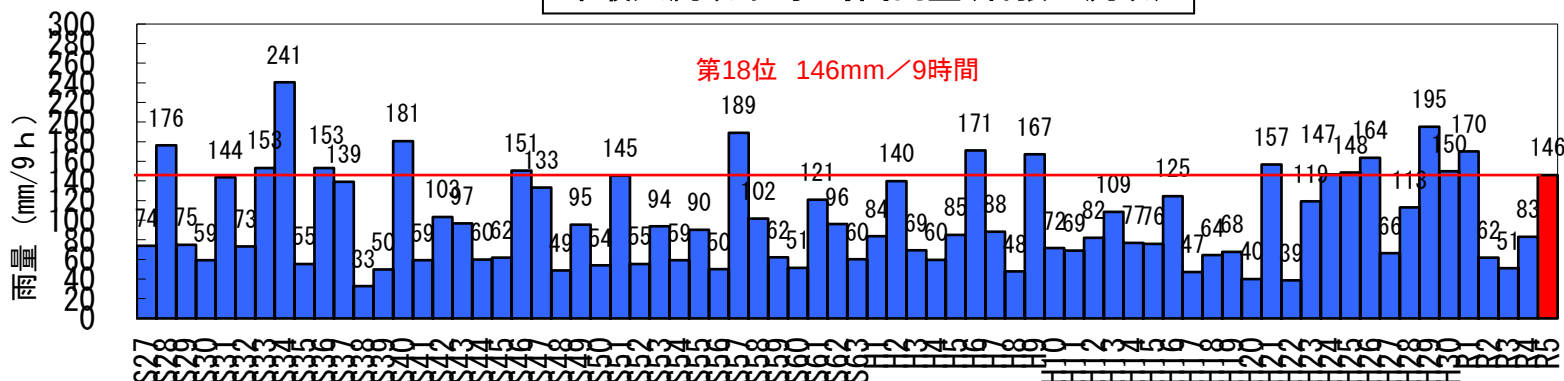
3)過去の降雨との比較

- 木津川の島ヶ原上流域の平均雨量(年最大9時間雨量)を過年度と比較すると、昭和27年以降の観測記録の上位22番目であった。
- 名張川の名張上流域の平均雨量(年最大9時間雨量)を過年度と比較すると、昭和27年以降の観測記録の上位18番目であった。

年最大流域平均9時間雨量(島ヶ原上流域)



年最大流域平均9時間雨量(名張上流域)



※数値は速報値のため、今後の精査により変更となる場合があります。



4)木津川上流河川事務所の防災体制等の発令

【防災体制発令状況】 木津川上流河川事務所

- ・ 令和5年 8月14日（月） 13時00分 警戒第一体制発令
- ・ 令和5年 8月15日（火） 7時50分 警戒第二体制に更新
- ・ 令和5年 8月15日（火） 13時00分 警戒第一体制に更新
- ・ 令和5年 8月15日（火） 17時52分 警戒第一体制を解除

【水防警報】 木津川上流河川事務所

河川名	予報区間	日 時	種 類	活動状況
名張川	名張	令和5年8月14日(月)23:40～	水防警報 待機	第1号
		令和5年8月14日(月)23:40～	水防警報 準備	第2号
		令和5年8月15日(火) 0:30～	水防警報 出動	第3号
		令和5年8月15日(火)15:20～	水防警報 解除	第4号
宇陀川	安部田	令和5年8月14日(月)23:40～	水防警報 待機	第1号
		令和5年8月15日(火) 0:00～	水防警報 準備	第2号
		令和5年8月15日(火) 0:30～	水防警報 出動	第3号
		令和5年8月15日(火)15:30～	水防警報 解除	第4号
木津川 服部川 柘植川	岩倉	発令なし		



5)出水状況写真①(名張川・宇陀川)

【今回出水時】

R5年8月15日 9:55



宇陀川11.0k 宇陀市室生大野1

R5年8月15日 10:05



名張川・宇陀川合流点

R5年8月15日 9:55



宇陀川0.8k 名張市箕曲中村地区

【平常時】



宇陀川11.0k 宇陀市室生大野1



名張川・宇陀川合流点



宇陀川0.8k 名張市箕曲中村地区

5)出水状況写真②(木津川・服部川・柘植川)

【今回出水時】

R5年8月15日 10:10



木津川39.6k 笠置町有市地区

R5年8月15日 10:10



木津川43.4k 南山城村大河原地区

R5年8月15日 10:10



木津川58.0k 伊賀市長田地区

【平常時】



木津川39.6k 笠置町有市地区



木津川43.4k 南山城村大河原地区



木津川58.0k 伊賀市長田地区



5)出水状況写真③(上野遊水地)

【今回出水時】

R5年8月15日 10:10



木津川59.6k 木興・長田越流堤

R5年8月15日 10:12



木津川59.6k 長田越流堤

R5年8月15日 10:15



服部川2.2k 三田地区

【平常時】



木津川59.6k 木興・長田越流堤



木津川59.6k 長田越流堤



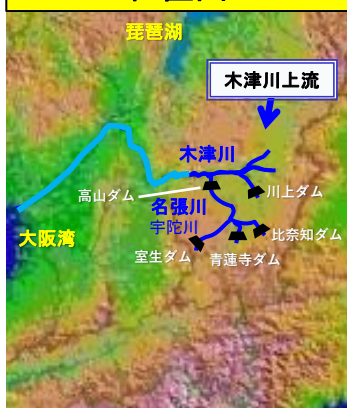
服部川2.2k 三田地区

発生洪水に対する河川整備の効果

今年発生した洪水に対してこれまでの河川整備が効果を発揮（名張川）

- 令和5年8月台風7号洪水では、淀川水系名張川の名張水位流量観測所において、昭和46年の観測開始以降の53年で18番目の水位を記録しました。
- 名張水位流量観測所のピーク時刻前において、名張川上流の3ダム（比奈知ダム、室生ダム、青蓮寺ダム）あわせて最大約80m³/sを貯留。洪水調節とこれまで実施してきた名張かわまちづくり一体型浸水対策事業の効果により、約90cmの水位を低減。
- 今後も引き続き、事業を継続し、さらなる浸水被害の軽減を図る。

位置図



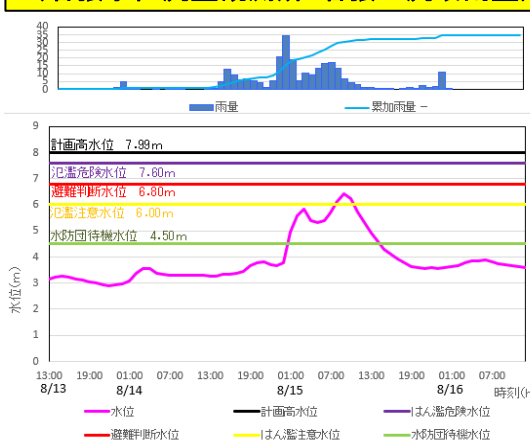
出水状況（名張大橋上流）



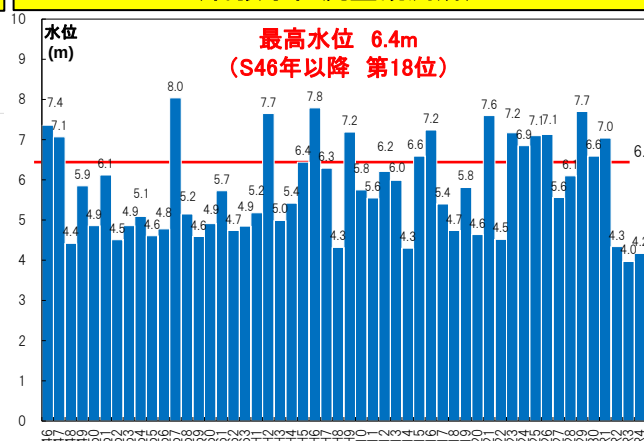
名張かわまちづくり一体型浸水対策事業平面図



観測水位と雨量 （名張水位流量観測所・名張上流域雨量）



水位低減効果過去の年最大水位との比較 （名張水位流量観測所）



水位低減効果

